

## 小牧愛

# こまき応援寄附金

こまき応援寄附金とは、小牧市を応援したいという方の思いを実現するために、平成20年度に開始されたふるさと納税を活用した制度です。平成25年11月から寄附いただいた方へ、感謝の気持ちとともに市にゆかりのある魅力あふれるお礼の品を贈呈※しています。

こまき応援寄附金は寄附者が「寄附金の使い道」を選べるのも特徴のひとつで、現在、市では6つの使い道を用意し、各基金に積み立てて、まちづくりを活用しています。

※総務省からの通知により、平成31年4月1日より市内在住者へのお礼の品の送付を取り止めました。



**ふるさと納税とは**  
ふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度。手続きをすると、寄附額から2千円を引いた額が住民税などから控除される仕組み。

山下市長より

全国の方からいただいた寄附金は、他にも小牧南小学校の改修や、ごみ収集、再資源化事業、史跡小牧山の整備事業の一部に使用するなど、様々な事業に活用しています。

こまき応援寄附金による財政収支（収支＝寄附受入額－他自治体へふるさと納税を行った市民の住民税控除額等）は県内では赤字になる市町村もある中、小牧市は積極的な取り組みにより、黒字を保ち続けています。

このように、こまき応援寄附金に取り組むことは、わたしたちのまちづくりへの財源確保はもちろんのこと、小牧市の魅力を外の方へPRする良い機会でもあります。また、市内事業者等のお礼の品をお贈りすることで、市内の産業活性化にも繋がっています。

これからも全国の多くの方に小牧市を応援していただけるよう取り組んで参ります。



# 寄附金の活用事例

※その他の事例は市ホームページに掲載しています。

## ■こども未来館デジタルコンテンツ作成委託事業

家庭や学校では体験できないことを学べる場として、3大学（中部大学・名古屋芸術大学・名古屋造形大学）との学官連携によるデジタル技術を使ったコンテンツの整備を行いました。

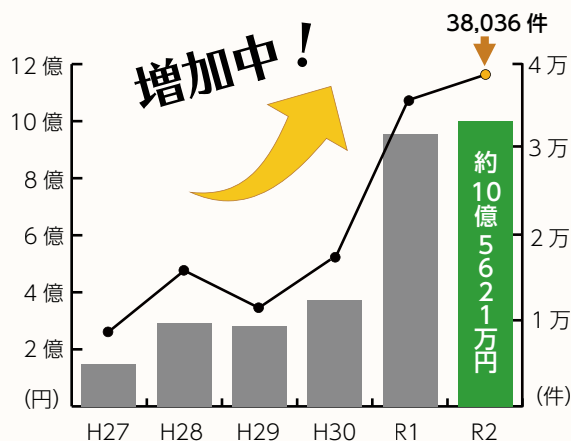
### 《内容》

- ・シンボル遊具を演出する照明やプロジェクションマッピング等の制作
- ・床や壁面への投影が可能な部屋において実施するインタラクティブコンテンツの制作
- ・デジタルサイネージを使用したPR映像やコンテンツ等の作成

## ■ボランティア活動等助成事業

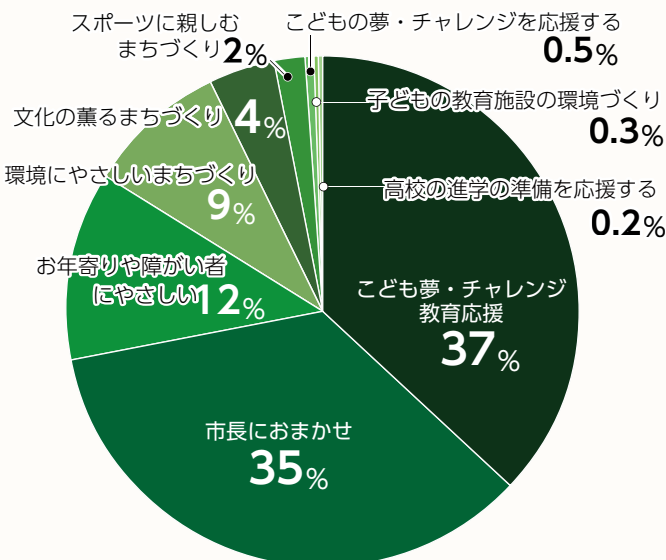
小牧市社会福祉協議会が行う、ボランティア活動をする人たちへのボランティア保険料の助成や、在宅の寝たきり高齢者への紙おむつ配布などの地域福祉活動推進事業に対する、助成を行いました。

## ■寄附実績



▲棒グラフ（縦）・寄附金額 / 折れ線グラフ・寄附件数

※法人を除く



▲令和2年度使い道別寄附割合

※寄附の際に選ばれた使い道

令和2年度は38,036件、約10億5,621万円のご寄附をいただきました。平成25年度からお礼の品の送付を開始し、平成28年度には期間限定のおせちを導入するなど品目を拡充。さらに令和2年度には、ふるさと納税ポータルサイトをさらに拡大したことなどにより、寄附額は増加を続けています。

地域別では、関東地方からが49.2%と最も多く、近畿地方19.4%、中部地方17.2%と続き、北は北海道、南は沖縄まで全国各地の方からご寄附をいただきました。

いただいた寄附金は使い道別に各基金に積み立て、翌年度以降に取り崩し、事業実施の財源として活用しています。

### 食料品

### 雑貨 日用品

### 体験 サービス

※小牧市から、商品代、送料、  
梱包代をお支払いします。  
※サイト掲載手数料は無料です。

# こまき応援寄附金お礼の品



## お礼の品例

市内で生産、製造、調理されたもの  
 市内における宿泊、サービス提供  
 市内の工場・工房で開催されるワーク  
 ショップ、レッスン、セミナー etc.

こまき応援寄附金お礼の品を募集中コマ!  
 小牧市内の企業・事業者の皆様、  
 ぜひホームページをご覧くださいコマ!

▼こまき応援寄附金ホームページはこちら



QRコード



お気軽にお問い合わせ、ご相談ください

商工振興課 新産業創出係

TEL 76 - 1112 メール komakiouen@city.komaki.lg.jp